

特別企画：愛知県企業のメインバンク調査（2022 年）

取引先数シェア、三菱UFJ銀行が 20%でトップ ～合併控える愛知、中京を合わせると 12.36%に～

人口減少、超低金利による貸出金利の低下など金融機関は厳しい経営環境が続くなか、昨年 10 月には戦後初となる愛知県下の地銀統合として、愛知銀行と中京銀行による持ち株会社「あいちフィナンシャルグループ（FG）」が発足した。翌 11 月には、ふくおか FG と福岡中央銀行が経営統合に向け基本合意に達するなど、地方銀行を中心に再編の動きが活発化している。

コロナ禍で疲弊した中小企業への支援が、経営再建や事業承継、取引先の新規開拓など、資金繰りから企業再編・再生へと移ろうなかで、地域金融機関に求められる役割は経営の様々な場面で増している。金融機関によっては実質無利子・無担保融資（ゼロゼロ融資）などで地域密着型の経営を選択する傾向もあるなか、金利以外の魅力度を高めた金融機関が様々な課題を持つ企業から幅広い支持を得る形となり、今後メインバンクシェアに変化が訪れる可能性がある。

帝国データバンク名古屋支店は、2022 年 10 月末時点の企業概要データベース「COSMOS2」（約 147 万社収録、特殊法人・個人事業主含む）から愛知県内の約 7 万 4000 社を対象に県内企業のメインバンク調査を行った。

※愛知県企業がメインバンクとして認識している金融機関（1 行のみ）を抽出。一企業に複数のメインがあるケースでは、各企業が最上位として認識している金融機関をメインバンクとした。本調査の数値は「取引社数」であり、「融資金額」を基にした調査ではなく、県内企業への融資シェアを直接に反映したものではない。また、各金融機関がメインとして認識する実数と異なる場合がある。

調査結果（要旨）

愛知県内企業のうち、各企業がメインバンクとして認識している金融機関のトップは三菱UFJ銀行（シェア 20.09%）となった。次いで、地元第二地銀の名古屋銀行（同 10.93%）、3 位は愛知銀行（同 8.12%）。4 位は西三河地区に地盤を持ち全国でも上位の信金である岡崎信用金庫（同 6.57%）。5 位は瀬戸信用金庫（同 4.58%）となった。

以下 20 位までには、愛知県、岐阜県に本店を置く地銀、信金が大半を占めており、地元で密着した金融機関の強みが表れている。

愛知県企業のメインバンク、三菱UFJがトップも地元地域金融機関が上位を占める

愛知県内の企業がメインバンクとして認識している金融機関の社数トップは三菱UFJ銀行（1万4970社、シェア20.09%）。旧東海銀行時代に県内で圧倒的な店舗数と取引先数を誇っていたこともあり、合併後も当地区でトップを維持している。

2位は名古屋銀行（8142社、同10.93%）。合併を控えている愛知銀行（6053社、同8.12%）は3位、中京銀行（3160社、同4.24%）は7位で、両行を合わせると12.36%となり、単純な計算上では2位となる。

4位は、西三河地区に地盤を置き全国でも上位信金の岡崎信金（4895社、同6.57%）、5位は愛知県瀬戸地区のみならず名古屋市内でも積極的な店舗展開をしている瀬戸信金（3415社、同4.58%）、6位には碧海信金（3265社、同4.38%）が名を連ね、当地区における信用金庫の存在感の強さを裏付けるラインナップとなっている。

県外に本店を置く金融機関では三菱UFJ銀行のほか、大垣共立銀行（8位）、十六銀行（9位）、岐阜信金（16位）、三井住友銀行（17位）、三十三銀行（19位）、みずほ銀行（20位）が上位にランクインしている。

また、上位には入っていないが、実店舗を持たずインターネットバンキングなどオンラインでの金融事業を主力事業とする「ネット銀行（新形態の銀行）」のシェアは0.10%と、前回調査（0.08%）から増加しており、決済手数料や基本利用料の低さを背景に、ネット銀行の利用を進める企業が増えているとみられる。

愛知県企業のメインバンク 上位20行

順位	金融機関	2022年			2021年			
		社数	シェア	前年比	順位	社数	シェア	前年比
		(社)		(pt)		(社)		(pt)
1	三菱UFJ	14,970	20.09%	▲ 0.25	1	15,145	20.34%	▲ 0.30
2	名古屋	8,142	10.93%	+0.01	2	8,135	10.92%	+0.04
3	愛知	6,053	8.12%	+0.04	3	6,020	8.08%	+0.03
4	岡崎信金	4,895	6.57%	▲ 0.06	4	4,935	6.63%	▲ 0.05
5	瀬戸信金	3,415	4.58%	▲ 0.01	5	3,416	4.59%	+0.01
6	碧海信金	3,265	4.38%	+0.04	6	3,233	4.34%	▲ 0.01
7	中京	3,160	4.24%	+0.01	7	3,153	4.23%	▲ 0.01
8	大垣共立	3,039	4.08%	+0.01	8	3,028	4.07%	+0.03
9	十六	2,786	3.74%	±0.00	9	2,785	3.74%	▲ 0.03
10	蒲郡信金	2,027	2.72%	+0.03	10	2,002	2.69%	±0.00
11	豊田信金	1,736	2.33%	+0.02	11	1,721	2.31%	+0.02
12	いちい信金	1,642	2.20%	±0.00	12	1,641	2.20%	▲ 0.01
13	西尾信金	1,492	2.00%	+0.03	14	1,464	1.97%	▲ 0.01
14	豊橋信金	1,481	1.99%	+0.02	13	1,466	1.97%	±0.00
15	豊川信金	1,411	1.89%	+0.02	15	1,396	1.87%	±0.00
16	岐阜信金	1,410	1.89%	+0.03	16	1,386	1.86%	±0.00
17	三井住友	1,364	1.83%	▲ 0.03	17	1,385	1.86%	▲ 0.01
18	知多信金	1,316	1.77%	+0.01	18	1,311	1.76%	+0.01
19	三十三	1,111	1.49%	▲ 0.01	19	1,118	1.50%	+0.87
20	みずほ	822	1.10%	▲ 0.03	20	843	1.13%	▲ 0.02

矢印は前回調査からの順位変動

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 名古屋支店 担当:丸山、猿渡（080-7002-4462）
TEL 052-561-4846 FAX 052-586-5774

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

【参考】市区郡別メインバンク

名古屋市

順位	金融機関	社数	シェア
		(社)	
1	三菱UFJ	8,129	26.75%
2	名古屋	4,758	15.65%
3	愛知	3,413	11.23%
4	中京	1,924	6.33%
5	瀬戸信金	1,649	5.43%

東尾張

順位	金融機関	社数	シェア
		(社)	
1	瀬戸信金	1,523	17.27%
2	三菱UFJ	1,419	16.09%
3	名古屋	970	11.00%
4	大垣共立	784	8.89%
5	愛知	779	8.83%

西三河

順位	金融機関	社数	シェア
		(社)	
1	岡崎信金	2,807	23.29%
2	碧海信金	2,313	19.19%
3	三菱UFJ	1,396	11.58%
4	豊田信金	1,342	11.13%
5	西尾信金	1,265	10.50%

西尾張

順位	金融機関	社数	シェア
		(社)	
1	三菱UFJ	2,075	19.19%
2	いちい信金	1,358	12.56%
3	名古屋	1,170	10.82%
4	愛知	938	8.68%
5	十六	882	8.16%

知多

順位	金融機関	社数	シェア
		(社)	
1	知多信金	1,240	24.58%
2	三菱UFJ	1,076	21.33%
3	半田信金	425	8.43%
4	愛知	413	8.19%
5	碧海信金	386	7.65%

東三河

順位	金融機関	社数	シェア
		(社)	
1	蒲郡信金	1,705	23.02%
2	豊橋信金	1,477	19.95%
3	豊川信金	1,335	18.03%
4	三菱UFJ	875	11.82%
5	岡崎信金	578	7.81%

■地区分けは下記の通り

名古屋市：名古屋市 16 区

西尾張：一宮市、津島市、江南市、稲沢市、岩倉市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、あま市、西春日井郡、丹羽郡、海部郡

東尾張：瀬戸市、春日井市、犬山市、小牧市、尾張旭市、豊明市、日進市、みよし市、長久手市、愛知郡

知多：半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、知多郡、南知多郡

西三河：岡崎市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、知立市、高浜市、額田郡

東三河：豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡